

内閣府勉強会議事メモ (2012.4.6) 案

配布資料

- 資料1. 第11回技術等検討小委員会(平成24年4月12日開催予定)資料(案)
- 資料2. 第3ステップの評価:2030年まで(原子力比率Ⅱのケース)
- 資料3. シナリオ評価の結果(短期のサイクル諸量評価の途中結果)
- 資料4. 核燃料サイクルを巡る国際的視点:国際貢献
- 資料5. RRP5年遅れの場合の影響(打合せ後回収)
- 資料6. 原子力政策大綱策定会議の事務方の準備方針(案)
- 資料7. 参考:Puクレジットが有意となるウラン価格について(第9回技術等検討小委資料 p.34)の修正方針

決定事項・主な議事

1. はじめに

冒頭、事務局より資料7に基づき第9回技術等検討小委資料の修正案が示された。修正案はp.34を内閣府試算(内閣府クレジットとする)に変更するものとし、試算内容等について更に吟味・調整することになった。

2. 第11回技術等検討小委員会資料について(資料1)

- 4/12 技術等検討小委では、原子力比率Ⅱの3ケース(①全量再処理[②併存の代表シナリオは①と同じ]、②併存のRRP 運開5年遅れ、③直接処分)のみの説明を考えている。
- 仮に原子力比率Ⅲ・③直接処分を同時に紹介すると、原子力比率Ⅰも説明することになるので検討(報告するケースについて)が必要。原子力比率Ⅰについても早く出しってもらうようにする。(4/12 資料では発電比率Ⅱのみとすることを翌4/7に内閣府■■氏と調整した)
- 使用済燃料貯蔵量の解析結果(p.12 下段)について、以下の通り見せ方を工夫する。
 - ・原子力発電設備容量が低下した場合、使用済燃料貯蔵量の管理容量も減る可能性があるため、グラフ上の使用済燃料管理容量については一定としない方向で見直す。
 - ・建設中のむつRFS、およびRRP貯蔵施設は、将来使用できない可能性があるため炉サイトの管理容量と区別した線で示す。
 - ・新設される大間、島根3号、東通1号の使用済燃料管理容量を考慮した上で、単位発電設備容量当りの使用済燃料管理容量を電事連より提示してもらうことになった。
- 使用済燃料管理・貯蔵問題(p.13 上段)については、次の通り修正を行う。
 - ・表の説明を追記する。
 - ・2030年時点で存在するSFの処理・処分および施設等の廃止を含めた廃棄物量の地層処分場面積については、機構と調整のうえ事務局で見直す。

- 放射性廃棄物の解析結果(p.12 下段)のグラフは、2030 年までに発生する地層処分廃棄物の累計体積あるが、2030 年以降に発生する廃棄物も加えて (P.12 上段) と同様に表にまとめる。
 - 低レベル放射性廃棄物(p.14 上段)についても p.13 上段と同様な表を追加する。
 - 核燃料サイクルを巡る国際的視点(p.14 下段)と Pu 貯蔵量の解析結果(p.15 上段)については、以下の方向で見直すこととなった。
 - ・「国内で抽出済みの約 5 トンを」を「六ヶ所再処理工場で抽出された約 2 トンを」に変更。
 - ・II-③全量直接処分で消費する国内保有余剰 Pu から研究開発用 Pu を除く。
 - ・P.10 に『シナリオ①、②の場合、(大間を用いないで←要確認) OOGWe のプルサーマルで RRP からの Pu を全て燃やせる』と追記する。
 - p.20 上段の留保期間で集めるべき情報 (例) より「もんじゅ」を除く
 - p.21 以降については、定性項目を予めおき、定量値については〇〇と仮置きしてまとめる。
3. 第3ステップの評価：2030 年まで (原子力比率IIのケース) (資料2)
- 内容は資料1で概ね説明済み。これまでの発電設備容量のイメージ図をスライド2のように発電電力量に変更。
4. シナリオ評価の結果 (短期のサイクル諸量評価の途中結果) (資料3)
- 概略は資料1で概ね説明。
 - 発電設備容量の想定条件については、既存炉の炉寿命を40年とする P.7 の改訂案を説明し、とくにコメントは無く了承された。
5. 核燃料サイクルを巡る国際的視点：国際貢献 (資料4)
- 第11回技術等検討小委員会資料に反映する評価項目のうち、国際貢献に係る評価結果の修正案が示された。
6. RRP 5年遅れの場合の影響 (打合せ後回収)
- RRP 5年遅れの場合の影響として、地元自治体と関係性、竣工までに必要な総経費、および追加経費の説明があった。
7. 原子力政策大綱策定会議の事務方の準備方針 (案)
- 次回以降の勉強会スケジュールは以下の通り。
- 4/12 (木) 17:00～ (於:743)
- 4/16 (月) 15:00～ (仮置き)
- 4/19 (木) 17:00～ (打合せ会)、4/24 (火) 17:00～ (仮置き)

以上